



2017年8月2日

株式会社アドバンスト・メディア

変なホテル ラグーナテンボスの客室ロボットの音声対話機能に 4か国語対応の音声認識技術 AmiVoice®が採用されました

株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木清幸 以下、アドバンスト・メディア）の音声認識技術 AmiVoice が、株式会社ラグーナテンボス（所在地：愛知県蒲郡市、代表取締役社長：巽 泰弘）が2017年8月1日（火）に開業したテーマパークのラグナシアのパーク直結型ホテル「変なホテル ラグーナテンボス」の客室ロボット（タケロボ株式会社提供）に採用されました。日・英・中・韓の4か国語に対応しています。

「変なホテル」は、ロボットや再生エネルギーなどの最先端技術を導入し、快適性と生産性を両立させた全く新しいカテゴリーのホテルです。変化しつづけるという意味を込めて、変なホテルと名付けられました。

この度、8月1日に愛知県蒲郡市に開業した「変なホテル ラグーナテンボス」の恐竜型の客室ロボットに、日・英・中・韓の4か国語に対応した音声認識技術 AmiVoice が採用されました。ロボットと対話しながら、天気の確認や目覚ましのアラーム設定、ニュースなど様々な事ができます。（一部日本語のみ対応）

当社子会社の株式会社グラモ（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：後藤 功、以下 グラモ）の高機能学習リモコン「iRemocon Wi-Fi」も客室に設置されており、ロボットに話しかけることで、照明のオンオフや、テレビの操作が可能です。

【変なホテル ラグーナテンボス】



【客室ロボット】



【iRemocon Wi-Fi】



ロボットやIoTデバイスの普及に伴い、インターフェイスとなる音声認識技術の需要拡大が見込まれています。アドバンスト・メディアでは、今後も機械と人間との自然なコミュニケーションの実現を目指し、更なる技術開発に取り組んでまいります。

以上

【会社概要】

＜株式会社アドバンスト・メディア＞

- 代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
- 本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階
- U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>
- 設 立 : 1997 年 12 月
- 資 本 金 : 49 億 7,309 万円 (15,929,405 株) (2017 年 3 月末現在)
- 事 業 内 容 :
◆AmiVoice を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
◆AmiVoice を組み込んだアプリケーション商品をライセンス販売する「プロダクト事業」
◆企業内のユーザーや一般消費者へ AmiVoice をサービス利用の形で提供する「サービス事業」

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
経営管理本部 広報チーム	クラウド事業部
TEL : 03-5958-1307	TEL : 03-5958-1522
FAX : 03-5958-1032	FAX : 03-5958-1033
E-mail : press@advanced-media.co.jp	E-mail : info@advanced-media.co.jp